

沖縄県八重山諸島波照間島におけるバッタ亜目昆虫の初記録

辻本 始

New Records of four species of Caelifera from Hateruma Island, Yaeyama Islands, Okinawa Prefecture, Japan

Hajime TSUJIMOTO

キーワード：波照間島, アカハネオンブバッタ, ヒゲマダライナゴ, セグロイナゴ, トノサマバッタ

Key Words: Hateruma Is., *Atractomorpha sinensis*, *Hieroglyphus annulicornis*, *Shirakiacris shirakii*, *Locusta migratoria*

沖縄県八重山諸島波照間島において以下のバッタ亜目昆虫を写真撮影にて初確認したので報告する。

アカハネオンブバッタ *Atractomorpha sinensis*

撮影日時：2023年7月12日 1♀成虫(図1, 2),
2023年7月13日 1♀成虫(図3, 4)

備考：2個体とも未舗装の農道にて確認。八重山諸島における既知の産地は石垣島, 西表島, 与那国島, 小浜島(辻本, 2010; 日本直翅類学会, 2021)。

ヒゲマダライナゴ *Hieroglyphus annulicornis*

撮影日時：2023年7月12日 1♂成虫(図5)

備考：背の高いイネ科植物に定位しているのを確認。八重山諸島における既知の産地は石垣島, 西表島, 与那国島, 小浜島(辻本, 2006; 日本直翅類学会, 2021)。

セグロイナゴ *Shirakiacris shirakii*

撮影日時：2023年7月12日 1成虫, 雌雄未確認(図6)

備考：未舗装の農道にて確認。八重山諸島における既知の産地は石垣島, 西表島, 与那国島, 黒島(辻本, 2010; 日本直翅類学会, 2021)。

トノサマバッタ *Locusta migratoria*

撮影日時：2023年7月13日 1♂成虫(図7)

備考：波照間島にはよく似た種類としてクルマバッタ *Gastrimargus marmoratus* が確認されており(日本直翅類学会, 2021), 筆者も2023年7月12日に幼虫

を確認している。しかし写真の個体は遠方から畑内にいるものを撮影したもので不鮮明であるが、前翅の中央付近に白い切れ目模様が見られないことや、前胸背板が完全に無地なことからトノサマバッタと同定した。八重山諸島における既知の産地は石垣島, 西表島, 与那国島(日本直翅類学会, 2021)。

引用文献

- 日本直翅類学会, 2021. 日本産直翅目分布表. ばったりぎす(164)付録01.
辻本始, 2006. 八重山列島で見かけた直翅系昆虫. ばったりぎす(139): 10-17.
辻本始, 2010. 2009年5月と10月に確認した沖縄県八重山列島の小浜島と黒島の直翅類. ばったりぎす(145): 58-59.



図1 アカハネオンブバッタ♀成虫.



図2 アカハネオンブバッタ♀成虫。
図1の個体の翅を開いたところ。



図3 アカハネオンブバッタ♀成虫。



図4 アカハネオンブバッタ♀成虫。
図2の個体の翅を開いたところ。



図5 ヒゲマダライナゴ♂成虫。



図6 セグロイナゴ成虫。



図7 トノサマバッタ♂成虫。